小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Pの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄目の文様がついた土器を（　　）という	縄文土器
(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(4) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という	十七条の憲法 （憲法十七条 でも正解）
(5) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である	清少納言
(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(7) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(8) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(9) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(12) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である	雪舟
(14) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(15) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である	豊臣秀吉
(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ	鉄砲 （火縄銃 でも正解）
(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である	徳川家康
(19) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である	杉田玄白
(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門